



ニホンアナグマ

(2004年8月21日午後2時ごろ 泉岳少年自然の家)

なまえ 名前に「アナグマ」とついているとおり、あな ほ 穴を掘つて巣を作ります。でもくま なかま 熊の仲間ではなく、イタチの仲間です。大きさはなかま 中型犬くらい。

ちいき 地域によっては「マミ」「むじな」ともよ 呼ばれ、「おなじ穴のむじな (関係ない者同士のように見えて、実はおなじようなものである、という意味)」というおな 言葉は、アナグマがほ あな 掘った穴にタヌキがちゃっかりどうきょ 同居しているようす からできたことば 言葉といわれています。タヌキによく似ていることから、おな どうぶつ 動物だと思っ ている人もおほ 多いようです。

よる かつどう ほ こんちゅう かじつ た 夜に活動し、昆虫やミミズ、果実などを食べます。



アナグマの前足。鋭いツメが生えていますが、攻撃をするためではなく、穴を掘るためのものです。